



【議第 49 号】令和 5 年度一般会計予算

【主要事業要旨】

- 1、感染症の拡大防止と医療体制の整備 《8 億 9818 万円》
 - ①医療体制の整備 PCR 等検査の行政検査費、感染症患者の入院医療費公費負担及び移送に係る経費等. 5 億 8731 万円
 - ②衛生用品の購入 救急活動、庁舎等各施設、事業実施のために必要な衛生用品の購入。 9317 万円
 - ③事業の分散実施に係る経費 乳幼児健診、職員採用試験等の分散実施を行う・1244 万円
 - ④その他の経費 学校、消防庁舎等の施設の感染症対策のための整備等 . . 2 億 526 万円
- 2、トップセールスによる海外との産業連携の推進 《1168 万円》
 - ①【インド】ジェトロの海外活動支援を受けながら、行政機関・経済団体・企業など枝製造業・IT 産業分野を中心としたセールス。国内の拠点を置くインド企業にも。・538 万円
 - ②【米国・シリコンバレー】「Ruby City MATSUE プロジェクト」「MATSUE 起業エコシステム」を際立たせる 1 つの特徴として、シリコンバレーなどへの「ゲートウェイ」となる可能性とそのための方策検討。 411 万円
 - ③【台湾】圏域市長会で交流促進覚書を結ぶ台北市を中心に、ジェトロの支援を受けながら、卸小売業・IT 産業分野などに係るトップセールス。 219 万円
 - ④「職人商店街」の実現に向けた着実な取り組み 《1500 万円》
 - ・店舗のリノベーション支援 1000 万円
 - ・工芸作家のまちなか出店 450 万円
 - ・二次交通支援 50 万円
 - ⑤子ども向け職業体験イベントの開催 《800 万円》
 - ⑥産官学連携による松江発の起業・創業・新たな事業創出 《2000 万円》
 - ⑦旧日銀松江匠工房(カラコロ工房)のリニューアル(R5～R6) 《3 億 5609 万円》
 - ⑧新規就農者支援による農業の活性化 《2886 万円》
 - ・認定新規就農者(49 歳以下)に対し農業用機械・施設支援 1753 万円
 - ・認定新規就農者に対し機械・施設を支援(ハード) 1133 万円
 - ⑨小型漁礁設置による持続可能な循環型漁場再生の促進 《150 万円》
 - ⑩松江が誇る歴史と癒しのコンテンツのプロモーション強化 《8500 万円》
 - ・城下町の魅力活用 4400 万円
 - ・水の都の魅力活用 2100 万円
 - ・情報発信 2000 万円
 - ⑪イベントによる観光客誘致 《2100 万円》
 - ・松江水郷祭(8 月 5 日・6 日) 1700 万円
 - ・地域花火実証事業 400 万円
 - ⑫インバウンド観光の V 字回復 《3932 万円》
 - ・【米国】ジャパン・ソサイエティーでのイベント開催 1660 万円
 - ・【台湾】旅行会社への持続的なセールスとサイクリングなどによる誘客促進・566 万円
 - ・【フランス】在住フランス人向け PR 368 万円
 - ・その他重点市場(韓国)プロモーション 訪日向け松江・広島間バス代 . . 1338 万円



- ⑬子育ての日イベントの開催(R5年11月19日)《650万円》
- ⑭保育施設と児童発達支援センターの複合化整備《2778万円》
- ⑮妊娠時から出産・子育てまで一貫した支援《1億64万円》
- ⑯「夢が実現できるまち誇れるまち松江」の創造《126万円》
- ⑰GIGAスクール構想推進のためのICT活用教育環境の整備《4億3189万円》
- ⑱椿市花制定50周年記念「全国椿サミット松江大会」の開催《885万円》
- ⑲田和山史跡公園におけるAR・VRの導入(R4年～6年)《288万円》
- ⑳総合文化センター(プラバホール・中央図書館)のリニューアル 《14億6613万円》
- ・総合文化センター整備23億1937万円
 - ・中央図書館再開準備・図書館システム整備他(R5年10月オープン)3661万円
- ㉑スポーツを通じた健康で豊かな暮らしの実現《1億8851万円》
- ・上宇部尾町に人工芝・照明・駐車場・クレー舗装等、(R5～R6) 総事業費9億円
- ㉒再生可能エネルギー機器等の導入支援《4117万円》
- ㉓公共施設の脱炭素化の推進(照明のLED化)《1億6499万円》
- ㉔持続可能な公共交通網の形成《5152万円》
- ・【松江地域交通計画策定】(第4期R6～R10)1080万円
 - ・【AIデマンドバス導入】八束・美保関検証、次年度3地区想定4072万円
- ㉕利用しやすい・行きたくなる公園づくり《2305万円》
- ・公園のあり方検討 (R4～R6)1405万円
 - ・使用禁止遊具の早期解決900万円
- ㉖支所管内の地域資源を生かした取り組みによる地域活性化と横展開《160万円》
- ・グリーンスローモビリティ導入の検討(美保関)100万円
 - ・地域特産品の普及・販売促進(八雲)60万円
- ㉗新庁舎の整備と利活用の検討《15億4739万円》
- ・第1・2期建設工事(建築主体・電機・機械)、工事管理業務11億7891万円
 - ・新庁舎オフィス環境等整備(移転費用、什器購入、など)3億4687万円
 - ・新庁舎利活用推進(民間事業者等の活用しながら調査・検討)626万円
 - ・その他(第1期工事の事後調査費、広報費、など)1535万円
- ㉘地域の拠点整備による住民サービスの向上《6億6655万円》
- ・東出雲複合施設整備(支所・公民館・図書館・子育て支援センター等)3億1335万円
 - ・竹矢公民館の老朽化に伴う建替え・整備(R6年4月頃完)3億5320万円
- ㉙暮らしやすさを実感できる住生活の支援《561万円》
- ・三世帯同居・近居(5km以内)住宅移転費補助金(移転費用1/2)9万円
 - ・身体障がい者向け住宅供給支援補助金(改修費の1/2)1戸当たり100万円
- ㉚安心・安全なまちづくりの社会資本整備(道路・河川・災害復旧)35億2018万円
- ㉛消防団の充実・強化に向けた取り組みの実施(団員の人件費)《1億740万円》
- ㉜デジタル技術を活用した業務課題の解決《1076万円》
- ㉝情報発信の強化・充実《416万円》
- ・新庁舎を活用した魅力的な情報発信(映像配信、ネット回線)164万円
 - ・「松江公式LINE」の開設252万円
- ㉞中海・宍道湖・大山圏域市長会の連携強化《3667万円》



【議第 38 号】 令和 4 年度一般会計 2 月補正予算 (第 11 号) 《19 億 6073 万円》

1、新国の補正予算に呼応したもの 《8 億 2543 万円》

- 子どもの安全を守るための支援・・・5604 万円
 - ・送迎用バスの安全装置の導入・・・2412 万円
 - ・子どもの見守りタグ (GPS) の導入・・・1568 万円
 - ・登園管理システムの導入・・・1624 万円
- 老朽化している小学校の超寿命化(揖屋小学校整備)・・・2 億 3196 万円
- 幼稚園・小・中学校、学校給食センターの各種設備の整備・・・4 億 3450 万円
 - 【幼稚園】・・・城北・津田・川津・母衣・古志原幼稚園の空調設備
 - 【小学校】・・・津田・朝酌・母衣・川津小学校の空調設備
 - 【中学校】・・・本庄・湖北中学校、玉湯学園(後期課程) の空調設備
 - 【小学校】・・・大庭・持田・朝酌・雑賀小学校のトイレ改修
 - 【中学校】・・・第四・本庄・八雲中学校のトイレ改修
- 放課後児童育成事業・土地改良事業・・・1 億 293 万円
 - ・児童クラブ施設整備補助金・・・2833 万円
 - ・国・県土地改良事業負担金・・・6755 万円
 - ・ロボット等導入支援事業補・ICT 導入モデル事業費・・・705 万円

2、地域の事業者を支援

- 新型コロナウイルス感染症及び燃料費高騰の影響を受けた
 - 指定管理者などを支援・・・《3 億 4884 万円》
- 感染症対策や電力・ガス・食料等価格高騰対策に係る経費・・・《8809 万円》

【議第 39 号～44 号】 令和 4 年特別会計(6 会計)補正予算(燃料費の高騰や決算見込み等)

【議第 45 号～48 号】 令和 4 年度企業会計(4 会計)補正予算(燃料費の高騰や決算見込み等)

【議題 50 号～57 号】 令和 5 年度特別会計(8 会計)予算

【議題 58 号～62 号】 令和 5 年度企業会計(5 会計)予算

【議題 63 号】松江市国民健康保険条例の一部改正⇒健康保険法及び国民健康保険法施行令の改正による出産一時金及び保険料の賦課限度額の見直しにより改正するもの。

* 出産一時金：48.8 万円⇒50 万円

* 5 割軽減：28.5 万円⇒29 万円 * 2 割軽減：52 万円⇒53.5 万円

【報告第 1 号～4 号】 交通事故等による損害賠償の額を決めるもの。

【陳情第 45 号】松江市議会の委員会で陳情及び請願を審査する際の趣旨説明を求めることに関して

【陳情第 46 号】 感染症対策として予防効果が疑わしいコロナワクチン接種に関して

【陳情第 47 号】 新型コロナウイルスワクチンの効果と副反応リスクについて

【陳情第 48 号】 松江市における mRNA ワクチンに関する調査及び接種見直し等について

* R5 年 2 月受理された陳情 45~48 号の 4 件はいずれも不採択。

【同意案件】 松江市教育委員会の委員任命(1 名)、松江市公平委員会の委員選任(1 名)、松江市固定資産評価審査委員会の委員選任(6 名)、いずれも任命及び選任。

【諮問案件】 人権擁護委員候補者の推薦(5 名)、推薦することに同意。

